

十一月東京くソウル国際共同行動 戦争・労働法制改悪阻止へ五八〇〇名が結集

十一月五日（土）昼からの千葉市商工会議所である国際連帯集会和日曜日の十一・六全国労働者集会の二日間に参加させて頂きました。

五日の国際連帯集会は日韓米独と滞日・在日の闘う労働者三〇〇人が集まりました。冒頭に世界

の闘いのビデオ上映され、韓国の情勢が紹介され、色々な組合があり、今の労働者が置かれている現状が流されました。

呼びかけ団体である港合同から支部のK書記長が力強い開会の挨拶を行いました。

次に動労千葉の田中委

員長の主催者挨拶がありました。

連帯の挨拶があり、続いて韓国の鉄道労組のイジェシク前大邱車両支部長から、鉄道労組は、成果退出制阻止、安全人員確保等を要求して、九月二七日からストライキを行っています。政府は公



ストライキ中の鉄道労組の仲間



律動隊「ソノン」と記念写真

共機関に成果年俸制を導入し、全ての民間企業にも拡大しようとしています。これが導入

されれば労働組合が無力化し、非正規職化を徹底され、全ての公共機関の民営化が進められてしまいます。

他にも外国の方々の発言があり、最後に全日建近畿地方本部の西山書記長が「日本でも安倍打倒へ、韓国に見合う闘いをやろう」とまとめられ、その後、動労千葉の会館に場所を移し海外の方々の交流会があり、とても有意義な時間でした。

六日は正午から日比谷野外音楽堂で全国労働者集会が始まりました。

呼びかけ団体・関西生コン支部の武谷書記次長から開会挨拶がありました

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！

た。

次に民主労総ソウル地域本部のキムソンハン統一委員長から、韓国は政権と資本の新自由主義攻撃に対する民主労総組合員と市民の闘争があちこちで起こっており、来る十一月十二日、ソウルで大規模集会を準備しています。

パククネ大統領の話あり、タイムリー過ぎて韓国の実情も少しわかりました。

そして、港合同の中村委員長から橋下維新の会の労働組合つぶしとの闘いと国鉄闘争は一体



だと述べ「東京都の小池は自治体そのものの解体は民営化という路線です。不当労働行為に踏み込ませてはならない」と強調しました。

次に解雇撤回・JR復帰へ闘いはこれからと題し動労千葉顧問団弁護団長で国鉄闘争全国運動呼びかけ人の葉山岳夫さんが「昨年六・三〇最高裁決定で不当労働行為認定が確定し、JRが不当労働行為の張本人である事も突きつけた」と提起され、動労千葉争議団中村仁さんが「解雇撤回させJRに帰る」と表明し、動労総連合・九州委員長羽廣憲さんがJR九州株上場を弾劾しました。

その後それぞれ労働組合の闘いの報告や決意が述べられ、最後に団結ガソリンパーカーとインターナショナルを合唱しました。風のきつい中、デモ終了地点迄歩きました。約五〇分のデモ行進で終了しました。

昌一金属支部 ○

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！